
昔、愛したあなたを殺す。 [連載バージョン]

紅華

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

昔、愛したあなたを殺す。 「連載バージョン」

【Nコード】

N3000Y

【作者名】

紅華

【あらすじ】

好きすぎて、何も言えなかった彼女の仕返し。

昔はあんなに近かったのに。（前書き）

短編バージョンも書きましたが、
どちらもできがいまいちになってしまいました。・ ・ ・（ノ、）
ですが、もしよろしければ、読んであげてください。

昔はあんなに近かったのに。

「ねえ？」

「どこ行くの？」

私は、あなたにそう問いかけた。

けれども、帰ってこない答え。

最後に「じゃあ、行ってくる」とだけ言うあなた。

それが、とても切なく感じて
。

なんで、こんなことになってしまったのだろうか？

いつもいつも、私の恋愛は冷めてしまったコーヒーのよう。

冷たくてほろ苦い、悲しい味で。

それは、誰も飲もうとは思いない、ただの邪魔者。

そんな私はあなたに惹かれてしまった。

恋を恋だと知った時、気付けば私はあなたを好きだった。

何をしていても、頭に浮かぶのはあなたの存在で。

一人でいても、寂しくなんてなかった。

悲しく感じたこともなかった。生きてきた中で、一度たりとも。

けれど、あなたは変わってしまった。

昔の私が知っているあなたではなくなってしまった。

なんで変わってしまったの？

昔は、あんなに近くで感じられたのに。

なんでなの？

私の“好き”を返してよ。

心が心だと気が付いた時、私は心を失っていた。

何もかもを私から奪っていったあなたは、一体どこに向かっていくの？

悲しい、二人の恋人たちよ。

どうして変わってしまったのだろうか？

いつだって、両想いのままだって信じてた。

あなたが不倫してるかな？って思った時も。

そして、ついこの前までも、あなただけを信じていたのに。

あなたは私を裏切ったの。

それは、絶対的な事実で

。

苦しいけれど、私達は終わりだわ。

だから、終焉を私の手で迎えることにしたわ。

どこの誰かもわからない香水の匂いを携えたあなたに会ったのは、
もう飽き飽きなの。

だから、私はあなたを殺すって決めたの。

ああ、どうか神様よ、 彼を殺す勇気を、 私に下さい。

惨めでちっぽけな私だけけど、それくらいの勇気はくれるでしょう？

「少し出かけてくる」

あなたは、確かそう言ったわよね？

私の心の中では、どんな気持ちが蠢いてるかも考えずに。

あなたはつくづく悲しい人だね。

きっと、誰もがそう思っているわ。

昔出会った人は、私のことを言うかもしれないけれど。
。

けれど、あなたを殺すことができるなら、そんなことはどうでも
いいの。

そうて、私は手に包丁を持つ。

私のあなたを殺すために。

昔の日々よ、 どうか戻ってきてよ。

いくつもの山を乗り越えてきた私。

けれど、その先にあるのは深い深い谷で。

もう、抜け出すことはできないの。

だから、最後くらいは良い夢見させてよ。

ありがとね、 愛した人よ。

ありがとね、 恋した人よ。

私は何度も何度も包丁を刺して、あなたを殺しに殺す。

これは私の復讐だから、気が収まることは絶対にならない。

あなたが気にすることはないわ。

だって、自業自得ですもの。

今更後悔しても遅いわ。

決して、止むことのない悲しき遠吠え。

私はあなたを刺すたびに、安堵感すら覚えてしまうの。

ああ、あなたと一緒に逝ける嬉しさ。

これで、やっと、一緒になることができる。

愛し合ったことを、永遠に分かり合うことができる。

あなたが今までにパチンコに使ってきたお金は取り戻せないけど、これからはお金を使う必要はないわ。

だって、あなたが見るのは、パチンコの玉なんかじゃないもの。

この私だけですのよ。

だから、“狂ってる”って言われたって構わない。

あなたを握りしめて殺すことができるなら。

ありがとう、幸せな日々よ。

ありがとう、これまでの日々よ。

昔の日々よ、どうか戻ってきてよ。(後書き)

変な作品にもほどがありますよね(ノ、) . . .
久々の作品だっていうのに - (; - - ; A)

しかしながら、読んでくださった方、ありがとうございます。

もしよろしければ、感想やポイント評価など、よろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3000y/>

昔、愛したあなたを殺す。 [連載バージョン]

2011年11月13日07時00分発行